

未染スライド(FFPE)の提出方法

検体量の目安

- 一般に1有核細胞から得られるDNA収量は6 pg程度と見積もられる。
(ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程参照)
- 仮に10 ngのDNAを得る場合には約2,000細胞からの抽出が必要とされている。
(ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程参照)
- 2,000個の細胞を得るには、組織の面積が60~100 mm²程度必要。(厚さ4~5 μm)
- FFPE検体を使用する場合、必要枚数(切片厚が4~5 μmの未染色標本)は以下が目安となる。

検体の種類	枚数	組織切片の面積	直径の目安
手術検体	2~5枚	60~100 mm ² 程度	8 mm × 8 mm程度
生検検体	5~10枚	4~60 mm ² 程度	2 mm × 2 mm以上
僅少な生検検体	15~20枚	4 mm ² 以下	2 mm × 2 mm



※極端に小さい検体(1 mm²以下)や切片中の有核細胞数が少ない検体は必要な核酸量が得られない場合もある。

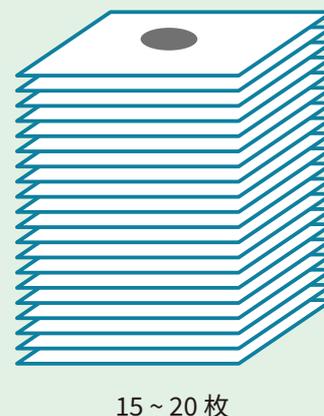
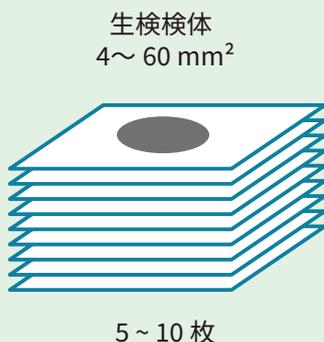
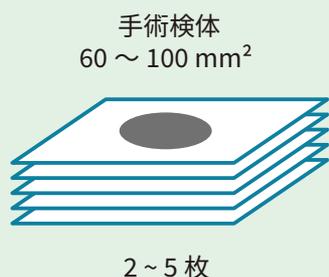
固定方法

- ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程に則り、適切な処理を実施する。
- 採取した組織は速やかに固定を行うこと。
※手術検体は、採取後すぐに冷蔵庫等で適切な検体管理を行うこと。
- 10%中性緩衝ホルマリン溶液で6~48時間の固定を行う。
- FFPE試料について過固定等による核酸の品質低下が懸念される場合、核酸品質の確認を行うこと。

検体提出の目安

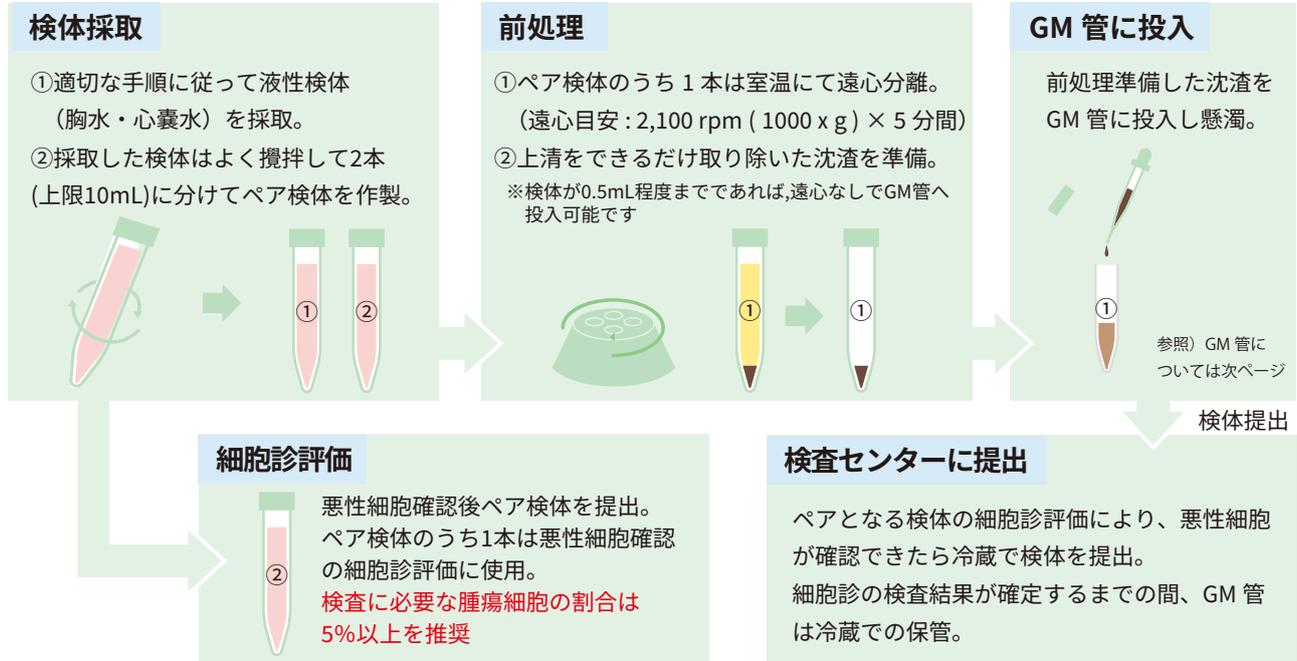
切片厚：4~5 μm 腫瘍含有率5%以上推奨

僅少な生検検体
4 mm²以下
(2 mm × 2 mm以下)



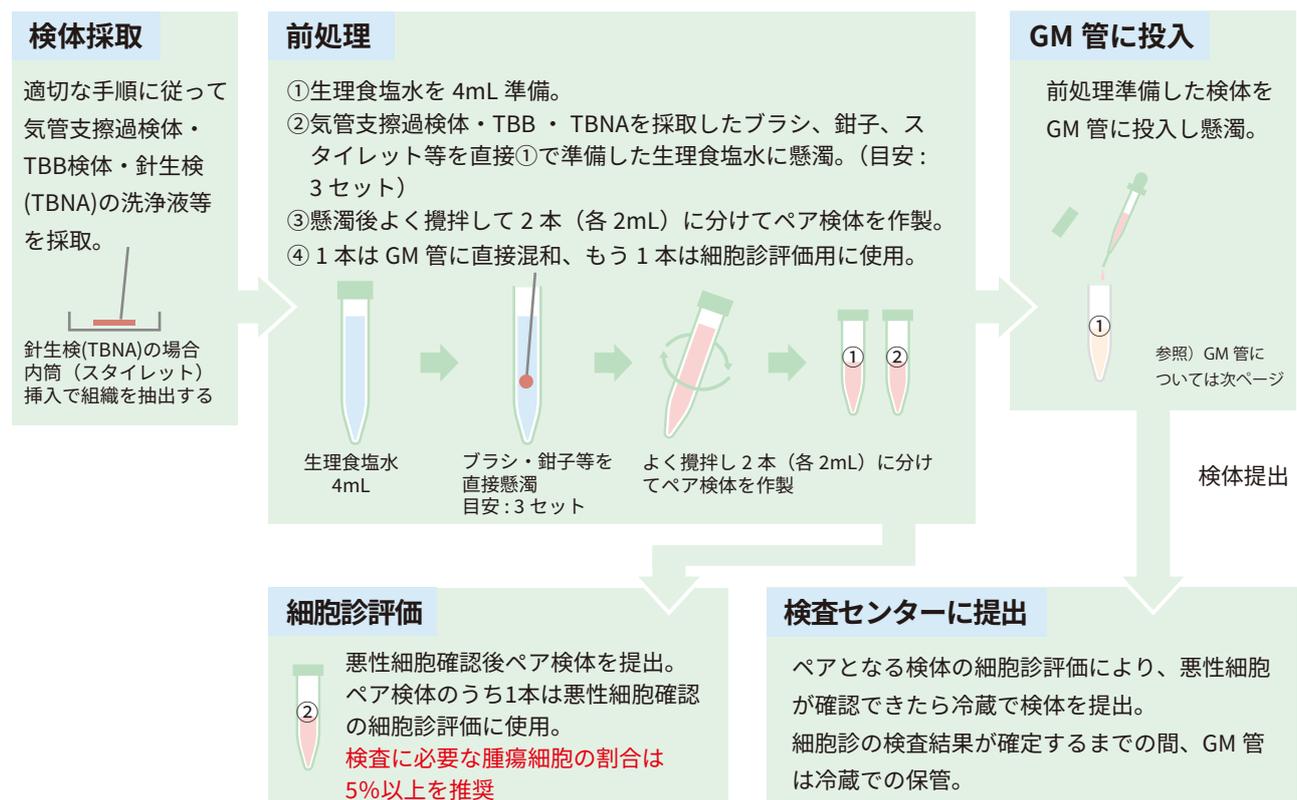
細胞診検体提出方法 液性検体 (胸水・心嚢水等) の場合

- ・細胞診評価用と提出用のペア検体を各2本準備 (上限10mL)
- ・上限10mL (目安) の胸水を遠心分離後、沈渣にしてGM管に投入し懸濁
- ・必ず細胞診評価により悪性細胞を確認し、確認できたペア検体を冷蔵にて提出
- ・可能な限り速やかに処理を実施してください。処理中氷上キープも有効です



細胞診検体提出方法 気管支擦過(TBB)・針生検(TBNA)の洗浄液等の場合

- ・細胞診評価用と提出用のペア検体を各2本準備 (各2mL)
- ・必ず細胞診評価により悪性細胞を確認し、確認できたペア検体を冷蔵にて提出
- ・可能な限り速やかに処理を実施してください。処理中氷上キープも有効です



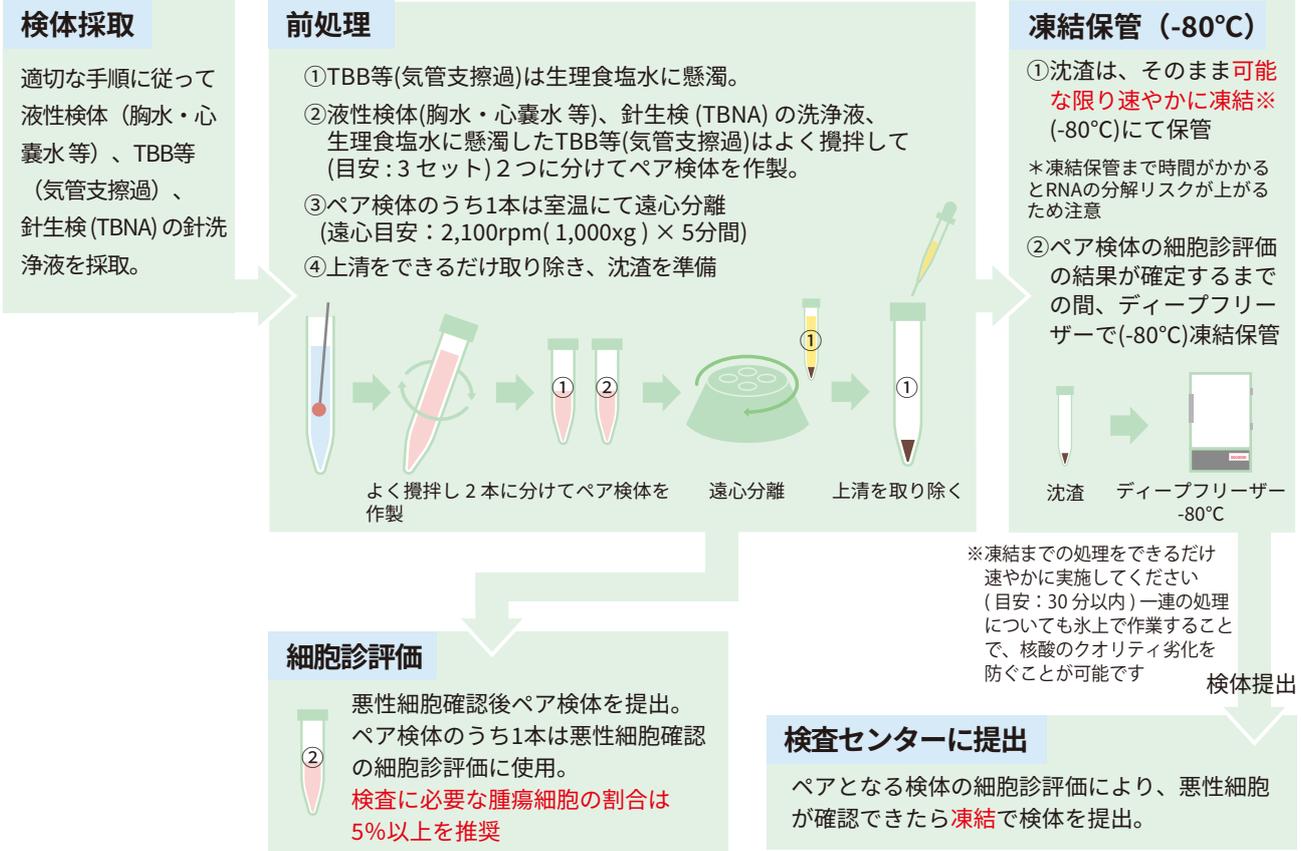
上記手順は弊社の基準に基づいております。

株式会社DNAチップ研究所

肺がん コンパクトパネル® Dx マルチコンパニオン診断システム

細胞診検体提出方法 細胞診沈渣の場合

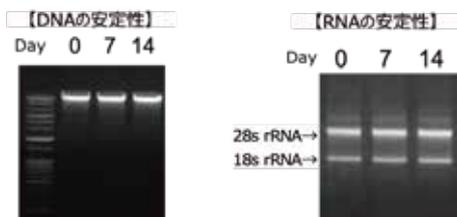
- ・細胞診評価用と提出用のペア検体を各2本準備
- ・必ず細胞診評価により悪性細胞を確認し、確認できたペア検体を凍結にて提出
- ・可能な限り凍結まで速やかに実施してください。凍結までの処理中、氷上キープも有効です



上記手順は弊社の基準に基づいております。

参照)GM 管（核酸安定化剤入り検体容器）

GM 管はジーンメトリックス社が開発した核酸安定化剤入りの容器で組織検体内の核酸を長期に渡り安定的に保存する溶液管です。核酸品質を維持し、検査の効率化と精度の向上のために開発されました。



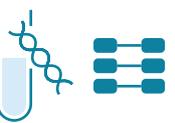
マウス肺組織：4℃で14日間、質の高いDNA, RNAの保存可能

仕様

- チューブ材質：ポリプロピレン(PP)
- スクリューキャップ：高密度ポリエチレン(HDPE)
- 容器サイズ：5.0 mL 直径17mm
- 耐用温度：-86°C ~ 100°C
- 耐遠心力：25000 x g
- 検体採取後 保管・輸送温度：冷蔵(4°C)
- 使用期限：1年(常温)
- 検体保存期間：14日以内(冷蔵4°C)

検査の流れ

肺がん コンパクトパネル® Dx マルチコンパニオン診断システムは以下の流れで行います。
未染スライド (FFPE) 検体、細胞診検体、未固定組織検体を用いて、核酸抽出から測定結果解析までを自社メディカルラボラトリーで行い、解析結果レポートを専用クラウドよりご返却いたします。

担当医	検査説明・同意取得 検体採取	
臨床検査技師	検体のご準備 ・未染スライド (FFPE) 検体 ・細胞診検体 ・未固定組織	
検査センター	検査センターに提出 DNA チップ研究所へ検体を輸送	
メディカルラボラトリー	核酸抽出 PCR 増幅 ライブラリー調整	
	シーケンス解析 (塩基配列を決定)	
	測定結果解析 ・マッピング ・変異コール ・意義付け	
担当医	専用クラウドより解析レポート確認	
	結果説明・治療選択	